

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

大崎工業株式会社 広島工場

(2) 事業所の所在地

広島県豊田郡大崎上島町中野977番地

(3) 業種

化学薬品製造 (1639)

2 計画の期間

本計画の期間は、平成25（2013）年度を基準年度とし、令和5年度（2023）年度から令和9（2027）年度までの5年間とする。

### 3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度		計画期間の実績 (上段:実排出量(d), 下段:削減量の対基準年度比 (e))							
		上段:見込量 (b)	下段:削減率 (c)	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガスみなし排出量											
実績に対する自己評価											

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 生産販売量(t)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度		計画期間の実績 (上段:原単位実績(d), 下段:削減量の対基準年度比 (e))						
		上段:目標 (b)	下段:削減率 (c)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		
エネルギー起源CO2	1.250	0.770	-38.4	0.970	-22.4					
非エネルギー起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
その他温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
排出量総計	1.250	0.770	-38.4	0.970	-22.4					
エネルギー消費原単位	0.45	0.33	26.7	0.42	-7.3	0.00	0.0	0.00	0.0	
実績に対する自己評価	製品製造エネルギー効率の改善を行い、原単位が下がった									

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	燃料転換による排出量の削減	・CO2の排出量を38%削減	・温室効果ガスの排出の少ない燃料への転換（A重油⇒LNGガス化）
2	電気使用量の削減	・購入電力を5%削減	・50kw太陽光発電設備の導入
3	電力会社変更により、排出量の削減	・CO2の排出量を25%削減	・Daigasエナジー販売のCO2フリーの電気を購入
4			

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合计量
1		
2		
3		

##### ○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。